

## 第3回「働き方改革そして女性活躍支援分科会」議事要旨

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 日 時： | 平成30年5月10日（木）午後1時～午後2時30分 |
| 場 所： | 東京証券会館9階 第4会議室            |

### 次 第

1. 会員証券会社（岩井コスモ証券、静岡東海証券）による取組事例の紹介
2. 会員証券会社へのアンケート調査結果等について

### 議 事

#### 1. メンバー会社（岩井コスモ証券、静岡東海証券）による取組事例の紹介

岩井コスモ証券、静岡東海証券（資料1）より、各社における働き方改革や女性活躍支援に関する取組事例が紹介された後、意見交換が行われた。

#### ○主な意見等

- ・2社とも働き方改革というフェーズでの女性活躍支援を実施されており、大変参考となった。各種調査では、①長時間労働を評価しない、②働く場所と時間を柔軟化する、③更には時間の柔軟化といった観点から時間単位での有給取得を可能とする、と女性は働きやすくなるという報告があり、2社の取組みはこれらが取り入れられており素晴らしい。今後は職員がより自律的に時間管理を行うことになると思われるが、働き方改革法案が成立すれば、企業側には「実労働時間把握義務」が課されることになる。各社、今後どのような方法で職員の実労働時間の把握を行ってゆくのか。
- 職員の実労働時間の管理については、PCの立ち上げとシャットダウンの記録で把握している。（岩井コスモ証券）
- ・働き方改革は、金銭的なメリットが享受できないと実現しないため、「労働時間は短くともお金は貰える」ことが非常に重要である。先進的な企業の事例では、営業職において決められた時間内での成果のみを評価する（時間外での成果を一切評価しない）という取組みもある。
- ・男女共同参画の今年の重点施策として「フェアネス」という視点が入れた。企業は制度導入の際には、女性への影響のみならず男性への影響も考慮し、男女ともに公平な環境にあるか否かを考慮する必要がある。

アクセンチュアの調査によれば、生産性の高い職場環境として、①ハラスメントのないこと、②男性の育休取得率が高いことが挙げられている。

→弊社でも男性職員も育休をはじめ家族のために休暇が取得できるよう、努めている。一方、女性を主体にした制度導入により女性の方が男性より優位になってしまう環境も見られるので、どのようにしてフェアな職場環境にしていくかが重要な課題となる。(静岡東海証券)

・タブレット端末と報奨金制度を利用し職員に時間と場所の管理を行わせるといった取り組みは非常に素晴らしいと思う反面、決まった時間に社員が顔を合わせる機会が減ることにより、会社へのロイヤリティや仲間意識といったウェットな部分が欠如してしまうことを懸念している。有給の取りやすさ等は職員の仲間意識や日頃のコミュニケーション等によるところも大きいと、働き方の柔軟化を進めた結果、逆に制度を活用し辛い職場ともなりかねないのではないかと考える。御社の取組みを進めるに当たり、従来通りの人間関係を維持するための方策等あればご教示いただきたい。

→今後、タブレット端末を利用したより一層の働き方の柔軟化を図る際には、ご指摘の課題がでてくると思う。職員に時空の管理を委ねることになるので、会社として各種研修等の実施により、職員の自律を促すような指導教育や啓蒙を図る必要がある。その際にはご指摘の課題についても触れ、人間関係が希薄にならないよう、トップとして発信して参りたい。また、タブレット端末とともに導入した弊社の報奨金制度では、個人単位のみでなく部店毎の表彰も行っており、表彰された部店は報奨金をプールし部店でのイベントであれば自由に利用できる。本制度は部店内のコミュニケーション強化に役立てていただいている。経営者が常にこのような問題を意識し、対応を行えば大丈夫であろう。(岩井コスモ証券)

・大半の企業が、制度導入に当たっては、若手職員の意見を取り入れた上で経営層や人事部等が意思決定を行い実行していると考えますが、今後は若手のみに起案させて実行させることも必要ではないか。経営層と若手職員にはジェネレーションギャップもあるため、職場に求めるものが大きく異なると思う。今後はより一層、「平成生まれの平成育ち」の感性を全面に出し、自社の10年先20年先を見据え、アクションプランを策定することが必要と考える。

→ご指摘の点は非常に重要であると考えており、自身は常に若い職員の立場になって物事を考えるように努めるとともに、出来るだけ若手に活躍の場を提供している。しかしながら現状は、トップダウンで業務運営を進めているため、今後はご指摘の点を更に意識して参りたい。(岩井コスモ証券)

## 2. 会員証券会社へのアンケート調査結果等について

事務局より資料2に基づき、会員証券会社へのアンケート調査結果や今後の具体的施策等について説明が行われた。また、具体的施策等については、改めて委員宛てに意見照会を行うこととされた。

以 上

|   |
|---|
| <p>本件に関するお問い合わせ先：SDGs推進室（03-3667-8478）<br/>本議事要旨は暫定版であり、今後内容が一部変更される可能性があります。</p> |
|---|